

府中保育園利用者の皆様へ

東京都福祉サービス第三者評価結果報告書

福祉サービス第三者評価へのご協力、ありがとうございました。
評価結果（概要）について、ご報告します。



報告者・実施評価機関

- 株式会社 ふくし・ファーム（機構 04-134）
- 所在地：東京都東久留米市南町1-13-38
- 電話：03-3332-3334（担当：加藤）
- メールアドレス：fukushi-farm@servicehyouka.com
- ホームページアドレス：<http://www.fukushi-farm.info/>

評価結果は、「とうきょう福祉ナビゲーション」で閲覧することができます。

URL：<http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/hyoka/hyokatop.htm>

評価結果は、インターネットを通じて広く公表されています。サービス選択の情報源として利用者様やこれから保育園を選ぼうとしている方たちに活用されています。

◎評価実施の流れ

項 目	期 間	備 考
評価実施期間	2019 年 6 月 ～ 2020 年 1 月	東京都福祉サービス 第三者評価の実施
利用者調査	2019 年 10 月	保育園ご利用世帯数に 対するアンケート
保育園自己評価	2019 年 7 月 ～ 2019 年 11 月	全職員へのアンケート 経営層の事業評価
訪問調査	2019 年 11 月	評価者 2 名が訪問： ○保育園の様子を見学 ○経営層へのヒアリング ○文書等の確認 など
評価結果報告書完成	2020 年 2 月	東京都福祉サービス評価推進機 構への評価結果の提出 インターネット上の公表

園が特に力を入れている取り組み

職員の資質向上を今年度の重点運営方針に掲げて取り組んでいます

園が策定した今年度の事業計画には職員の資質向上が重点運営方針に掲げられています。都のキャリアアップ研修への積極的な参加とカリキュラム会議の時間帯を活用した園内研修が柱になっています。また、市私立保育園研修会や東京都社会福祉協議会などが主催する外部研修に参加できるように環境整備して、受講した職員が講師となり研修で習得した技術や知識などの成果を他の職員と共有する機会を設けることに取り組んでいます。

職員アンケートを実施して業務上の改善点を把握し、働きやすい職場作りに繋げています

年に 2 回(夏と冬)、職員に対して業務改善アンケートを実施しています。職員一人ひとりの気づきや提案を園全体の業務改善に繋げるとともに、職員の働きがいの向上も目的としています。また、年度末には常勤職員全員が事業計画案を策定して園長に提出する仕組みを設けており、業務全般への関心や参画意欲を高めています。一方、就労条件にも配慮し、定時退社や希望有給休暇制度など居心地の良い職場作りを行い、職員が働き方改革を実感できるように務めています。その成果として、都の働きやすい職場宣言の認定園になっています。

保育・教育を専門とする大学教授の指導により、新規プログラムの導入を図っています

保育・教育を専門とする大学教授を招き、前年度より 4・5 歳児クラスで鉛筆の持ち方について指導を受けています。同時に担当職員も指導を受けています。5 歳児が使用するワークを見直し、幼児用の専用鉛筆を用い、3 歳児から鉛筆に触れ、4 歳児で鉛筆に慣れ、5 歳児で 50 音を書けるようになるという指導の流れを作り、幼児クラスの「ひらがな指導」計画を改定しました。専門ワークの活用を進める中で、子どもたちは数の概念や物の名前なども同時に学んでいます。また、保護者との理解の共有に向けて、同大学教授による子育て講演会を実施しました。

◎評価結果＜全体講評＞

特に良いと思う点

「はだし保育」の実践を象徴したマスコット「トコトコちゃん」を活用した広報が効果的に園を印象付けています

本園では伝統的に「はだし保育」を実践し、足形をモチーフにした「トコトコちゃん」を園のマスコットとしています。ホームページ・パンフレット・リーフレット・園生活のしおり、園の位置を示す看板などの媒体で登場し、園を印象付けています。園庭には設立 30 周年を記念したモニュメントも設置しています。また、リーフレットでは園が作成したオリジナルCD「九九のうた」をアピールしています。併せて、本園のリーフレットでは大型遊具のある自慢の広い園庭を、パンフレットではユニークな室内装飾を施した園内風景を紹介しています。

教育の目標を明示した多様なプログラムを設け、積極的に子どもの成長を支援しています

園を訪れて最も記憶に残ったのは、子どもたちの元気な挨拶でした。ホームページにおいて、保育の特色の一つとして、「毎日の保育の中で、子ども達が自発的に挨拶ができるように園全体で挨拶を意識して過ごしています」と紹介しています。また、「運動あそび・音楽（リトミック）・プール教室・英語教室」などのプログラムを紹介しており、教育に熱心な園であることがうかがわれます。特に「プール教室」は年間を通して定期的に25m温水プールに通っており、本園ならではの取り組みとなっています。

職員アンケートを実施して業務上の改善点を把握し、働きやすい職場作りに繋がっています

年に2回（夏と冬）、職員に対して業務改善アンケートを実施しています。職員一人ひとりの気づきや提案を園全体の業務改善に繋げるとともに、職員の働きがいの向上も目的としています。また、年度末には常勤職員全員が事業計画案を策定して園長に提出する仕組みを設けており、業務全般への関心や参画意欲を高めています。一方、就労条件にも配慮し、定時退社や希望有給休暇制度など居心地の良い職場作りを行い、職員が働き方改革を実感できるように務めています。その成果として、都の働きやすい職場宣言の認定園になっています。

さらなる改善が望まれる点

利用希望者の知りたいであろう情報を抽出し、広報媒体に掲載する情報を最新の状態に保つことが期待されます

充実している広報媒体ですが、最新の情報に更新していく余地と、利用希望者のニーズに寄り添う余地が認められます。例えば、本園と分園でそれぞれに作成しているリーフレット「園のしおり」において、分園のものに本園の写真のみが掲載されていたり、オリジナルCD「九九のうた」を紹介していたりします。ただし、分園の設定クラスは0歳児と1歳児のみであり、その時期の子どもを預ける保護者の関心事に沿った情報提供の方法を見定めることが出来そうです。これを例として、あらためて利用者ニーズに沿う情報を抽出し直すことが期待されます。

保育実践（採用しているプログラムなど）の特徴を裏付ける学びの環境やテキストをより取り揃えていくことが期待されます

例えば、園が伝統的に取り組んできた“はだし保育”について、以前は人気のキーワードの一つとして多くの保育園で実践されていました。その後、保育の価値観が多様化する中において、現在ではその取り組みを止めてしまった保育現場も多くあります。しかし、本園においてはそのスタイルを継承しており、その理由（子どもの成長に対する利点）を自らアピールしていく価値が高まっています。したがって、職員はその科学的な根拠を学ぶとともに、園として保育の実践方法や経験をテキスト化していくニーズがあると思われます。

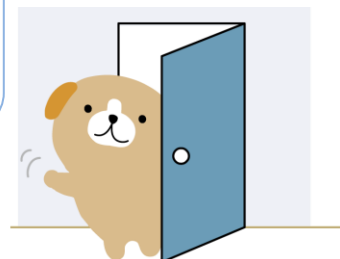
職員のキャリアに応じた役割と利点をより具体的に説明するとともに、経営的な素養を育む研修等の機会を充実させることが期待されます

本園職員の平均勤続年数は10年を超えており、非常に安定した運営体制を築いています。そのような中、キャリア支援も具体化し、職員一人ひとりが自らの役割を再確認しています。一方、法人として事業規模を拡大する計画を有していますが、そのような状況を踏まえて職員のキャリアに応じた活躍の環境や立場もより具体的に用意していくことが必要となります。キャリアパスシートにおいては職員にとっての利点を強調するとともに、研修テーマについては経営への参画につながるような内容を充実させることが期待されます。

2019年度 東京都福祉サービス第三者評価利用者調査結果 ― 概要 ―

調査期間：令和元年10月、調査対象者：122世帯、回収総数：81世帯、回答者割合：66.4%

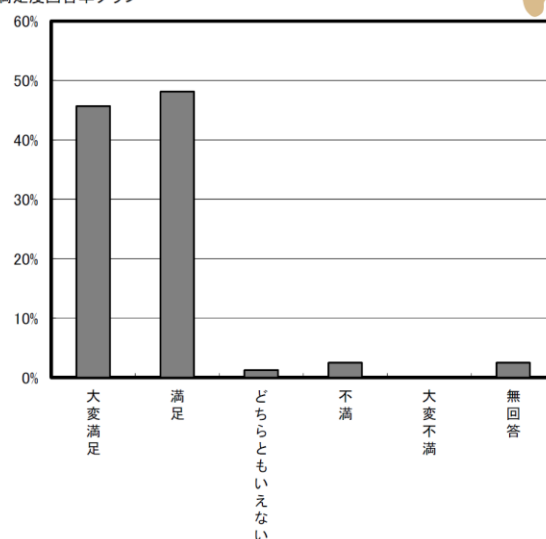
「現在利用している保育園を総合的にみて、どのように感じていらっしゃいますか」との質問に対して、「大変満足」45.7%、「満足」48.1%、「大変満足」と「満足」を合わせて93.8%の回答率となっています。「どちらともいえない」が1.2%、「不満」が2.5%、「大変不満」は0.0%、無回答が2.5%でした。個別の項目について、すべての設問で「はい」の回答が多数を占めていますが、



○ 総合満足度

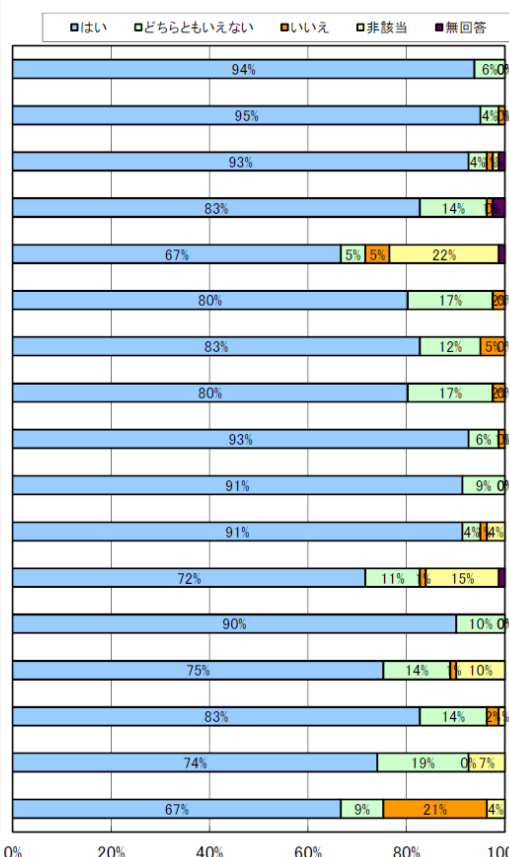
総合満足度	回答数	回答率
大変満足	37	45.7%
満足	39	48.1%
どちらともいえない	1	1.2%
不満	2	2.5%
大変不満	0	0.0%
無回答	2	2.5%
合 計	81	100%

総合満足度回答率グラフ



○ 個別設問回答結果

設問No.	設問内容	はい	どちらともいえない	いいえ	非該当	無回答
Q.1	活動や教育等のプログラムは心身の発達に役立っているか	94%	6%	0%	0%	0%
Q.2	園活動への興味や関心を示し、学びや遊びを楽しんでいるか	95%	4%	1%	0%	0%
Q.3	提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか	93%	4%	1%	1%	1%
Q.4	保育所の生活で身近な自然や社会と十分関わっているか	83%	14%	1%	0%	2%
Q.5	保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか	67%	5%	5%	22%	1%
Q.6	安全対策が十分取られていると思うか	80%	17%	2%	0%	0%
Q.7	行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か	83%	12%	5%	0%	0%
Q.8	子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか	80%	17%	2%	0%	0%
Q.9	施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか	93%	6%	1%	0%	0%
Q.10	職員の接遇・態度は適切か	91%	9%	0%	0%	0%
Q.11	病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	91%	4%	1%	4%	0%
Q.12	子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	72%	11%	1%	15%	1%
Q.13	子どもの気持ちを尊重した対応がされているか	90%	10%	0%	0%	0%
Q.14	子どもと保護者のプライバシーは守られているか	75%	14%	1%	10%	0%
Q.15	保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか	83%	14%	2%	1%	0%
Q.16	利用者の不満や要望は対応されているか	74%	19%	0%	7%	0%
Q.17	外部の苦情窓口にも相談できることを伝えられているか	67%	9%	21%	4%	0%



… ご協力いただき、誠にありがとうございました。